

平成22年度における高病原性鳥インフルエンザの確認状況

- : 家きん
- : 家きん以外
- : 野鳥

＜平成22年＞
 12月 富山県高岡市（動物園のコブハクチョウ）
 ＜平成23年＞
 2月 兵庫県加東市（公園のコブハクチョウ）
 山口県宇部市（公園のコクチョウ）

野鳥での確認事例
 全16県

＜平成22年＞
 10月 北海道稚内市（カモの糞）
 12月 鳥取県米子市（コハクチョウ）
 鹿児島県出水市（ナベヅル）
 ＜平成23年＞
 1月 北海道浜中町（オオハクチョウ等）
 福島県郡山市（キンクロハジロ）
 兵庫県伊丹市（ホシハジロ・カイツブリ）
 鳥取県米子市（ユリカモメ・キンクロハジロ）
 島根県松江市（キンクロハジロ）
 高知県仁淀川町（オシドリ）
 2月 北海道浜中町（オオハクチョウ）
 福島県福島市（コハクチョウ）
 栃木県宇都宮市（ハヤブサ）
 愛知県春日井市（ハヤブサ）
 京都府精華町（ハヤブサ）
 兵庫県西宮市（カンムリカイツブリ）
 鳥取県大山町（キンクロハジロ）
 米子市（ホシハジロ、ハヤブサ）
 島根県松江市（キンクロハジロ・ホシハジロ）
 山口県宇部市（キンクロハジロ）
 徳島県那賀町（フクロウ）
 長崎県長崎市（オシドリ）
 諫早市（ハヤブサ）
 大分県中津町（オシドリ）
 大分市（オシドリ、アオサギ）
 宮崎県諸塚村（カイツブリ）
 日南市（オシドリ）
 延岡市（ハヤブサ、オシドリ）
 宮崎市（ハヤブサ、オシドリ）
 鹿児島県出水市（ナベヅル）
 3月 青森県三沢市（ハヤブサ）
 栃木県塩谷町（オオタカ）
 島根県松江市（キンクロハジロ）

＜平成23年＞
 3月 千葉県千葉市（2例）
 （2農場 約97,000羽）

＜平成22年＞
 11月 島根県安来市
 （1農場 約2万羽）

＜平成23年＞
 ≪大分県≫
 2月 大分市
 （1農場 約1万羽）
 ≪宮崎県≫
 1月 宮崎市（佐土原町）、
 新富町、都農町、川南町、
 延岡市（北川町）、
 高鍋町、宮崎市（高岡町）
 2月 高千穂町、都農町、
 門川町、宮崎市（高岡町）、
 延岡市（北浦町）
 3月 門川町
 （13農場 約102万羽）
 ≪鹿児島県≫
 1月 出水市
 （1農場 約8,600羽）

家きんでの発生事例
 全9県 24農場 約183万羽

＜平成23年＞
 ≪奈良県≫
 2月 奈良県五條市
 （1農場 約10万羽）
 ≪和歌山県≫
 2月 紀の川市
 （1農場 約12万羽）

＜平成23年＞
 ≪愛知県≫
 1月 豊橋市
 2月 新城市
 （2農場 約17万羽）
 ≪三重県≫
 2月 紀宝町
 南伊勢町
 （2農場 約31万羽）

※ 現在、性状を検査して判明しているものについては、全てH5N1亜型（強毒）である。